

仕事に家事に、子育て……。一人ががんばるのは、なかなかたいへん。地域の先輩たちに、ほんの少し力を貸してもらいましょう。ほんの少し力ぐそばに優しさがいっぱいです。

地域で支える子育て

ファミリー・サポート・センター 新しい子育てが始まります



お母さんもほくも、いつも笑顔でいたいな
(森林由美子さんと純太くん 保戸野保育所で)

ファミリー・サポート・センターは、お子さんを預けたい人(利用会員)と、預かってあげますという人(協力会員)を、市のアドバイザーが結びつけ、地域ぐるみで子育てを支援していきこうという取り組みです。

センターでは、七月一日からのスタートに向けて、今月十七日から会員の登録を受付中。二十一日現在で、利用会員三十二人、協力会員三十四人の申し込みがありました。利用会員二百人、協力会員百人を目標に登録の呼びかけをしています。

早朝や夜間でも 利用できます

く、子どもの好きなかたや子育ての経験を活かしたいかた、地域のためにか何かお手伝いしたいかたなど、三日間の研修を受ければだれでも会員になることができます。

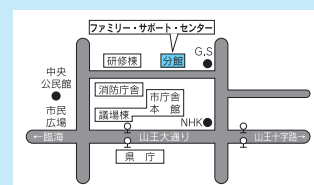
センターの特徴は、「急な残業で保育所に迎えに行けない」「子どもが病気で保育所に預けられない」「休日にボランティア活動をしたいのでその間だけ子どもを見てほしい」など、定期的な利用だけでなく、突発的な利用にも柔軟に対応できることです。援助の時間も午前六時から午後十時までと幅を持たせ、お子さんのいるご家族の子育てを支援していきます。

利用会員と協力会員の間では、次のような育児援助を想定しています。

- 保育所の保育時間外(早朝や夜間)にお子さんを預かります
- 保育所の送り迎えをします
- 学校の放課後や学童保育の終了後、お子さんを預かります
- お子さんが軽度の病気の時など、保育所に預けられないときに預かります
- ボランティアなど、会員の社会参加のためにお子さんを預かります
- その他、突発的な事情により、お子さんの世話ができないときに預かります

会員登録は

ファミリー・サポート・センター
市役所分館 2階へ



会員登録したいかたは、直接ファミリー・サポート・センターの窓口へどうぞ。センターは、市役所分館2階の児童家庭課内にあります。手続きは、利用会員、協力会員それぞれの申込書に必要事項を記入するだけで済みます。その後、都合の良い日に利用会員は2時間、協力会員は3日間の研修を受けてから、正式な会員証が交付されます。問い合わせ ファミリー・サポート・センター ☎(866)2086



センターの受付窓口。ファミリー・サポート・センターは、全国で68か所。県内では秋田市が初めて行います。